



# 翔る夢

kakeruyume  
武蔵野市立第五小学校  
学校だより 6月号  
令和8年6月1日



## 80年の歴史を感じ、これからの繋ぐ一日

校長 鈴木 健太郎

先日の学校公開、多くの保護者・地域の皆様にご来校いただきありがとうございました。子どもたちの学びの様子をご覧いただけたとともに、校舎内で引き渡しにご協力いただくことができました。

今、万一の災害時には第五中とともにお子さんを引き渡します。同時に避難所開設準備も進みます。校舎内での引き渡しは、避難所開設準備が進み、児童を校舎内に移動させた際に行う想定をしています。学校でも今月、児童・生徒を同時に引き渡す想定避難訓練を実施し、万一に備えていきます。

さて5月29日(金)は、本校にとって大切な一日でした。1時間目の80周年を祝う会。行事委員会の進行に合わせ、各委員会がクイズで五小の今までの取組を教えてくださいました。集会委員会のゲーム「五小へレッツゴー!!」は、学年を越えて仲を深められました。運動委員会の軽快なハッピーバースデーの曲に合わせたダンスは、全校がひとつになりました。

そして合唱「ビリーブ」。ダンスで盛り上がった気持ちが前奏とともに静かになり、一転して穏やかで温かな歌声が体育館中を包み込みました。

最後に全員のカウントダウンに合わせくす玉を割り、充実した集会が幕を閉じました。

集会後、いくつかの写真を撮影しました。教室ではクラス写真を撮影し、校庭ではドローンで全校の集合写真を撮影しました。さらにもう1枚、児童が考えた80周年を祝うイラストを全校で描きました。このイラストは50以上のアイデアの中から選ばれた、ウサギのシロとゴーゴダクンが80の数字を描き、ハートマークに囲まれた愛情豊かで素敵なイラストでした。



最後に、学級委員さんとサポーターの保護者の皆様にサポートしていただき、全校でバルーンリリースをし、80周年を祝う一日を締めくくりました。

色とりどりのバルーンが空高く昇っていく様子を見守る姿を見ながら、改めて五小が築いてきたよさを子どもたちが受け止め、互いを尊重し心豊かに成長していることをうれしく思うとともに、このよさをこれからの繋げていかなばと感じた一日でした。

### 5/27(水) 第1回「開かれた学校づくり協議会」報告

メンバーが一人増えより充実した五小開かれ、学校の「イマ」をお伝えする『学びの時間』では、学校経営計画イメージ図を元に、今年度の学校経営方針をお伝えするとともに、教職員を紹介しました。

『熟議』の時間では、昨年度末に行ったアンケート結果を共有し、お互いの感想や課題だと感じたこと、五小開かれとしてやってみたいことなどをざっくばらんに話しました。

次回は6月24日(水)に行います。第五中、関前南小との合同開催を検討しています。



6月の生活目標

安全な生活をしよう

生活指導部

児童は新しい学年、学級での生活にも慣れてきたようです。安全に過ごすためのルールを意識して過ごすことができます。思いがけず足音が響いてしまう校舎で、どのように行動すれば皆が気持ち良く過ごせるかを考えました。週目標「廊下の右側を静かに歩こう」を意識し、自分たちの行動を振り返る姿も見られました。これからも学校で安全に過ごすために必要なことを学級で話し合うなど、一人一人が安全に過ごせるよう指導していきます。ご家庭でも、ぜひ安全な学校生活について話題にしてみてください。